

今月の特集関連本 ⑩

本欄で紹介した書籍は、読者アンケート (p.367) にご回答いただいた方に、抽選でプレゼントいたします。



検査値を読む
トレーニング

ルーチン検査でここまでわかる

本田孝行

刻々と変わる病態を
検査値の推移と組み合わせで読み解く

逆問式方式

RCPC

Reversed Clinico-pathological Conference

が「診断推論力」アップに効く!

医学書院

検査値を読むトレーニング

ルーチン検査でここまでわかる

本田孝行=著

本体 4,500 円 + 税 / B5 判・352 頁 / 医学書院 / 2019

検査値の推移と組み合わせから、「病態を読み解く力」を身につける本。「RCPC (Reversed Clinico-pathological Conference)」の手法に、時間軸と複数検査値の組み合わせを加え、患者の病態を 13 の基本項目に分け、全 39 症例の検査値の推移から病態の変化を読み解いていく。XI 章「凝固・線溶の異常」では、6 検査項目・3 症例を扱い、PT、D ダイマー、fib などから症例に迫る。患者の体に何が起きているのか?」を推論する力を磨きたいすべての医師・臨床検査技師に。